

採点基準 世界史

- ※ 以下の加点ポイントは目安です(加点ポイントは< >でくり、得点として+1 を付けている)。実際は個々の答案の状況に応じて採点しています。
- ※ 学習の成果を少しでも拾いたいため、部分点はできるだけ与える方向で採点していますが、実際の入試では同じ扱いとは限りません。完全な答案を目指して、しっかり復習しましょう！

I 唐の周辺諸国および民族に対する外交政策 (配点 20 点)

- ※ 6 行目に入っている答案を採点対象とする。
- ※ 15 行目に入っていない答案は、加点ポイントを満たしていても満点にしない。(以上IIIも同)

<1 唐の周辺民族に対する統治政策>

- ① 唐が服属した民族の首長に自治を認めたこと…1 点
- ② 監督のため都護府を置いたこと…1 点
- ③ ②が6カ所に置かれたこと(6都護府の設置)…1 点
- ④ ③の具体例:安西・北庭・安北・单于・安東・安南…いくつ書いても1 点
- ⑤ ②を通じて間接統治を行ったこと…1 点
- ⑥ ⑤を羈縻政策ということ…1 点

<2 唐を中心とした国際秩序>

[冊封関係]

- ① 渤海・新羅・南詔…各1 点(2 点まで加点)
- ② ①の国の首長に爵位を与えたこと…1 点
- ③ ①の国の首長を冊封したこと…1 点
- ④ ①の国に朝貢させたこと…1 点 ※「君臣関係」なども可

[姻戚関係]

- ⑤ ウイグル(回紇)・吐蕃・突厥…各1 点(2 点まで加点)
- ⑥ ⑤の国が強国であったこと…1 点
- ⑦ ⑤の国と姻戚関係を結んだこと…1 点
- ⑧ ⑦の具体例:義理の兄弟・父子・婿舅など…1 点 ※「家父長的な関係」「家人の礼」なども可
- ⑨ 吐蕃(ソンツェン=ガンポ)に文成公主が降嫁したこと…1 点

[朝貢関係]

- ⑩ 日本・チャンパー・カンボジア(真臘)・シュリーヴィジャヤ…各1 点(2 点まで加点)
- ⑪ 日本からは遣唐使が送られていたこと…1 点
- ⑫ ⑩の国は朝貢するだけの関係であったこと…1 点
- ⑬ 中国から高価な返礼品が送られたこと…1 点

<3 冊封体制を支えた思想と文化的影響>

- ① こうした国際秩序を冊封体制ということ…1 点
- ② ①が中華思想(華夷秩序)に基づいていたこと…1 点
- ③ ②は儒教を基にした思想であったこと…1 点

- ④ こうした国際秩序を通じて、中国の文化や制度が東アジアに広がったこと…1点
- ⑤ ④の具体例：漢字・仏教・儒教・都城制…各1点（2点まで加点）

<4 論理構成点>（上記加点ポイントの他に、論理展開を意識している答案に与えるプラスアルファの点。論述問題の解答は、単に歴史用語をつなげればよいというわけではないことを受験者に理解してほしいために設けている。解答欄の右上欄外に、+1または+2を付けている。加点されない場合は数字なし。Ⅲも同）

- ① <2>の3つの分類で、それぞれ国名と唐との関係を明記していること…1点
- ② <3>の思想・文化的影響の具体例が述べられていること…1点

Ⅱ A ヨーロッパ支配におけるオスマン帝国の凋落 B 満州（中国東方地方）の歴史 （配点 30点）

- ※ 漢字の誤りは不可
- ※ ひらがな表記は不可
- ※ b音をv音で表記しているものは不可
- ※ 空欄の後の語句を入れてしまった場合は許容（以上Ⅳも同）
- ※ 各1点

A

- (1) スレイマン大帝 可 スレイマンのみ 不可
- (2) チューリップのみ 不可
- (7) エディルネ条約 可
- (8) サウード王国 など 可
- (10) オスマン債務管理局 など 可
- (12) 「統一と進歩協会」 など 可

B

- (14) 露清北京条約 可
- (18) 統監府 不可
- (23) 愛新覚羅溥儀 可 宣統帝 不可（清の皇帝ではないため）
- (25) ウィンストン=チャーチル 可

Ⅲ ドイツ帝国成立から第一次世界大戦に至るドイツ・フランス関係 （配点 20点）

<1 ビスマルク体制下のドイツ・フランス関係> ※ビスマルクの内政は加点しない

- ① プロイセン=フランス戦争が行われたこと…1点
- ② ①でドイツが勝利したこと…1点
- ③ ビスマルク外交が行われたこと…1点
- ④ （ビスマルクが）フランスの孤立化を図る政策を行ったこと…1点
- ⑤ 三帝同盟が結ばれたこと…1点
- ⑥ ⑤はドイツ・ロシア・オーストリアで結成したこと…1点
- ⑦ 三国同盟が結ばれたこと…1点
- ⑧ ⑦はドイツ・イタリア・オーストリアで結成したこと…1点
- ⑨ 三帝同盟が崩壊したこと…1点
- ⑩ ⑨の後、ドイツがロシアと再保障条約を結んだこと…1点
- ⑪ フランスでは第三共和政が成立したこと…1点

⑫ ⑪は積極的に植民地獲得を行ったこと…1点

<2 ビスマルク辞任とヴィルヘルム2世>

- ① ヴィルヘルム2世が即位したこと…1点
- ② ビスマルクが辞任したこと…1点
- ③ ①は世界政策を進めたこと…1点
- ④ ③が積極的な海外進出を目指すものであったこと…1点
※「3B政策の推進」「海軍拡張」なども可
- ⑤ ①は再保障条約を解消したこと…1点
- ⑥ フランスではドイツへの報復の気運が強まっていたこと…1点
- ⑦ 露仏同盟が結成されたこと…1点

<3 第一次世界大戦前夜>

- ① フランスはアフリカでイギリスと対立していたこと…1点
※「アフリカ縦断政策を推進した」なども可
- ② ①の例：ファショダ事件が起こったこと…1点
- ③ ②の後、英仏協商が結成されたこと…1点
- ④ モロッコ事件（タンジール事件・アガディール事件）が起こったこと…1点
- ⑤ ④の際、イギリスがフランスを支持したこと…1点
- ⑥ ドイツが国際的に孤立したこと…1点
- ⑦ 第一次世界大戦では、三国協商側と三国同盟側に分かれて衝突したこと…1点

<4 論理構成点>

- ① <1>～<3>がバランスよく記されていること…1点
- ② <1>～<3>で、それぞれ同盟関係が明記されていること…1点

Ⅳ A 宗教改革とフランス B アジア・アフリカにおける第三世界の台頭（配点 30点）

※A(6) 2点 その他 各1点

A

- (3) フランソワのみ 不可
- (6) 2点満点
① 新教徒（ユグノー）に旧教徒（カトリック教徒）とほぼ同等の権利を与えたこと…1点
② 個人の信仰の自由を承認したこと…1点
- (8) フランス学士院 不可（フランス革命期に発足したものなので）

B

- e ガーナ共和国 可
- (12) トルーマン宣言 可
- (18) アルジェリア民主人民共和国 可
- (21) ダライ=ラマのみ 不可

以上